2023年11月29日改訂

「カルボニルストレスを含む代謝異常と精神疾患の関連に関する遺伝子解析および生化学的研究」にご参加いただいた皆様方へ

標記の研究にご参加いただき、ありがとうございます。

皆様方のうち「提供する試料等が、本研究に使用されるとともに、長期間保存され、将来、新たに計画・実施される遺伝子の分析を含む医学研究に使用されること」に同意いただいた方々からご提供いただいた試料等を、当研究所の研究課題「多施設共同研究による精神疾患関連遺伝子の探索（研究責任者：糸川昌成、承認no. 22-24）」に使用させていただきたいと考えております。この研究課題の実施については、当研究所の倫理審査委員会の承認を受けており、試料等をアメリカ合衆国内の研究機関（Broad institute）に送付してDNAの解析等を行い、その結果として得られたデータは、日本国外を含む共同研究機関の間で共有することを予定しております。

また、精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究として、「COCORO（Cognitive Genetics Collaborative Research Organization−認知ゲノム共同研究機構）（責任者：：橋本亮太）」や「精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究（国立精神・神経医療研究センター・責任者：橋本亮太）」、及び「生物学的なデータに基づく精神神経疾患の新たな診断分類と病態解明に関する探索的研究（国立精神・神経医療研究センター・責任者：橋本亮太）」へ登録することに同意を頂いた試料・情報の一部は医学研究用の精神疾患データベースに提供し、共有財産として様々な研究に利用させていただくことも併せてお願いします。また、東京大学大学院総合文化研究科進化認知科学研究センター（責任者：小池進介「共通プロトコルによる MRI 計測とオープンデータベースの構築」）の研究に協力を頂いて収集された脳画像データは、あたらしい診断法や治療法の開発と普及に資する研究に提供される場合があります。研究に協力を頂いて収集された情報は、新しい診断法や治療法の開発と普及に資する研究に提供され、それ以外の目的で利用されることはありません。

　ご提供いただいた試料等が、この新たな研究課題に使用されることを希望されない場合は、お手数ですが、「人対象研究に係る公開事項」及び「説明文書」をご参照いただき、「利用または提供の停止」の手続きをお取りくださいますよう、お願いいたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

2023年4月1日

東京都医学総合研究所　統合失調症プロジェクト

副参事研究員　　新井　誠

[arai-mk@igakuken.or.jp](mailto:arai-mk@igakuken.or.jp)　03(5316)3100